

Neues in Nara

Nr.56

2016年6月29日

Japanisch-Deutsche Gesellschaft Nara (JDG-Nara)

奈良日独協会 (会長 河野良文) 奈良市大安寺 2-18-1 大安寺内

Tel/0742-61-6312, Fax/0742-61-0473

<http://www.daijanji.or.jp/jdgn/index.html>

編集委員：林 (hayashiy@zeus.eonet.ne.jp)、峯本 (hmine-24@m3.kcn.ne.jp)



これは会員相互のコミュニケーションツールです。皆様からの情報は編集委員へ”

●行事予定

1. ビア・アーベント

日時：7月23日(土)17時30分～19時30分

場所：大安寺境内(雨天決行)

参加費：2,500円(学生 1,500円)

家族・友人をお誘いいただき、多数のご参加をお待ちします(詳細は同封の案内チラシを参照願います)。

2. 第13回シュタムティッシュ

9月4日(日)開催予定。山本雅昭会員より話題提供頂きます(詳細決まり次第別途ご連絡致します)。

●行事報告

1. 奈良日独協会・平成28年度年次総会

5月15日(日)13:30から大安寺で開催され、河野会長の開会挨拶の後、隅田憲孝理事を議長に選出。全ての議案が提案通り承認された(左上写真)。総会終了後、懇親会で出席された会員相互の親睦を深めた(同封の議事録をご参照願います)。

2. 第12回シュタムティッシュ

5月15日(日)総会終了後、同場所にて15時30分から開催、会員の山本伸二さんから「バルバロッサ伝説の形成とその変貌」と題して話題を提供頂いた。「赤髭王(バルバロッサ)」と呼ばれた12世紀ドイツのホーエンシュタウヘン家国王フリードリッヒ一世の英雄的な活躍とその不慮の死から現代まで続く数々の興味津津な「伝説」が展開された。



3. 2016年度全国日独協会連合会総会

4月22～23日福岡市にて開催、当会から岡田由美子理事が出席、同日夕刻の懇親会では日独両国歌を斉唱して、会を盛り上げた。

4. ムジークフェストなら

第5回「ムジークフェストなら」は、奈良県主催、大阪神戸ドイツ総領事館の後援で、今年も6月11日から26日まで奈良県一円で開催された。

●会員だより

池上麻衣子さん・奈津代さん姉妹から

「ドイツと私たち」

思いもかけないご縁で、奈良日独協会に入会させていただき、大変うれしく思っています。

私(麻衣子・次女)とドイツのつながりは、大学1年生の時、ドイツ語を選択し、ドイツの文化についても学びました。都市環境工学を専攻していたので、ごみの分別など環境問題に対するドイツの取り組みを知ることができ、またドイツにある大学を訪ねる機会にも恵まれました。

私(奈津代・三女)は、高校生の時、短期の交換留学でミュンヘンに行き、ホームステイで大変お世話になりました。我が家でも高校生のホームステイの受け入れをし、楽しい時間を過ごしました。ちなみに高校生が1番喜んだものは回転ずしとカラオケです。今でも親しく交流しています。大学3年生の時には、ドレスデンに1年間留学をしました。ドレスデンは、姉(沙緒梨・長女)のいる都会のフランクフルトやミュンヘンとは違い、古い街並みが残っています。ゆったりとした時間が流れており、また違ったドイツを垣間見ることができました。



〈ドレスデンのクリスマスマーケットで 麻衣子さん(左) 奈津代さん(右)〉

旅の楽しみにはいろいろありますが、最大の楽しみは、何と言ってもクリスマスマーケットです。あまりの美しさに魅了されます。たくさんのお店を回って、お気に入りのチョコレートやカップ、オーナメントを探し歩きます。



〈ドレスデン留学中の奈津代さん〉

忙しい毎日から解放されて、まるで夢の世界にいるようです。ドイツから帰ってきては、ガイドブックを見て余韻に浸り、次に訪ねる計画を立てるのがとても楽しみです。

●新入会員

Wolfgang Hoehn さん、酒井まり子さんの2名(奈良市)が入会されました。